

発言No. 8

受付No. 6

令和 3 年 6 月 10 日
8 時 50 分 受付

一 般 質 問 発 言 通 告 書

議席番号 4 番

氏名 村武 まゆみ

答弁を求める者
(○をつける)
員長

市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長
農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委

発言項目及び要旨

1 子育て支援について

浜田市において子育て支援策が充実してきているが、子育て世代の方から情報収集・相談についての意見をよく聞く。

- ① 県内でも多くの自治体が導入している子育て支援母子手帳アプリの導入について、今年2月に私が所属している福祉環境委員会で市長に要望書を提出した。しかし、前向きな回答は得られなかった。その理由として、情報発信については浜田市のHPの充実化を推進していく中で、特に子育て支援サイトに力を入れる。そして相談についてはオンライン相談の実施が挙げられた。浜田市のHPの充実はいつ頃実施される予定なのか伺う。
- ② 子育て支援母子手帳アプリについて導入の検討をしているか伺う。

2 協働のまちづくりについて

今年度の4月1日から協働のまちづくりに向けて、まちづくりセンターがスタートした。

(1) まちづくりセンターについて

- ① まちづくりセンターの役割について伺う。
- ② まちづくりセンターの主な業務について伺う。

(2) まちづくりコーディネーターについて

- ① まちづくりコーディネーターの役割について伺う。
- ② まちづくりコーディネーターの主な業務について伺う。

(3) まちづくり活動団体における地域福祉について

- ① 高齢者などの地域福祉活動がまちづくり推進委員会などの組織内で行われている地域も多い。また浜田市社会福祉協議会に委託している浜田市生活支援体制整備事業も活発に

活動されており、まちづくり活動の福祉事業と目指すところは大変似ている。しかし別々に動いている地域が多く動きにくさを感じるが、今の状況についてどのように考えているか伺う。

3 包括的支援事業について

(1) 認知症施策推進事業について

- ① 令和3年度施政方針にもあった認知症の方の支援を行う「チームオレンジ」として認定された「チームSOS」の活動が周布地区で始まった。その活動内容について伺う。
- ② 「チームSOS」に対して行政からの活動支援について伺う。